

義務教育学校・明野地区準備委員会 第7回 PTA 部会議事要旨

- 開催日時 令和3年12月16日（木）午後6時30分～7時45分
- 開催場所 明野いきがいセンター 研修室
- 出席者 筑西市義務教育学校・明野地区準備委員会 PTA 部会委員17名
【教育委員会】古幡部長、鈴木次長、野口参事兼指導課長、市塚義務教育学校整備推進課長、その他事務局職員（指導課・義務教育学校整備推進課）
- 会議経過（概要）

1. あいさつ【武井部会長】

2. 議事

- (1) スクールバス利用基準について【資料1】
 - ・徒歩と想定される通学路の確認等
- (2) スクールバス乗降所候補地（案）について【資料2】

【事務局説明】

前回の部会でこれまでの基準（直線3km、道のり4km）から見直し（道のり3km）を図った。そこで、新たな基準とした場合の明野五葉学園までの道のりを行政区ごとに測定し、①バス通学想定児童、②徒歩通学想定児童、③徒歩通学で3km付近の児童 の3つに仕分けを行った。

測定に際しては、始点を現在の通学班の集合場所、経路を中学校までの通学路を基本としたので、本日は事務局で想定した経路の適否をグループワークにてご確認いただきたい。

③の徒歩通学で3km付近の児童については、経路によって距離が変わることにより、バスの乗車対象となる可能性もあるため、重点的に確認願いたい。

その他、乗降所の候補地として、公共施設を基本的にリストアップした。今後は、この中から乗降所としての機能を果たせる場所を数ヵ所ピックアップしてもらうことになるが、本日は情報提供ということでお示しさせていただく。

【グループワークごとの意見】（A班：大村・長讃）（B班：村田・鳥羽）（C班：上野）

主な確認内容

- ①利用対象者について、行政区単位か通学班単位か
- ②3km未満（付近）の通学路の確認 始点と終点をどの地点にするか？
- ③徒歩と想定される通学路及び危険箇所等の確認
- ④乗降所候補地（案）について
- ⑤その他（住所の飛び地等の扱いについて）

(A班)

- ①通学班単位だと、年によって人数等の変更があるため、行政区単位で考えた方がよいのでは。行政区単位を基本として、判断が難しい行政区については、希望制にするという方法もあるが、その場合、家庭ごとにバスと徒歩で分かれてしまう可能性がある。また、これまで以上に自家用車での送迎も多くなることから、学校周辺の交通渋滞が懸念されるため、判断が難しい行政区については、バスで統一するという方法もあるのではないかと。
- ②始点を公民館等にした方がよい。
- ④猫島については、集落センターが畑の真ん中で民家も少ないため、猫島セブンイレブンにすれば、人通りもあり駐車場も広いため、乗降所として適しているのではないかと。
- ⑤飛び地については、付き合いや行政区も様々なため、個別に対応してはどうか。

(B班)

- ①竹垣について、現在吉田と同じ通学班で通学していることから通学班を分断しないよう、通学班単位で考えた方がよい。
- ③鳥羽地区で雑草が生い茂っている通りが多い。海老江は県道54号ではなく、東保末を通り通学した方がよい。また、南門を使用すれば、鷺島・高津・成井は若干歩く距離が短くなるのではないかと。成井は民家も少なく、通りも暗い箇所が多いため、防犯灯の設置をお願いしたい。
- ④乗降所までの徒歩経路の検討が今後必要かと。

(C班)

- ①行政区単位がよい。小字で分けるのも地域の人には分かりやすいのではないかと。
- ②寺上野3、寺上野4が判断が難しい行政区となっているが、寺上野3は距離的にもバスでよいのではないかと。
- ③寺上野4は、県道バイパスを通った方が歩道も両側にあり、安全である。
- ④上野小・赤浜のセブンイレブン・木村金物屋の三か所が適当ではないかと。

本日、グループワークで出していただいた意見について、事務局でまとめていただき、次回の部会でフィードバックしていきたい。

意見を参考にした、乗降所を2～3箇所選定した運行ルート（案）を事務局で用意していただき、次回協議していきたい。（部会長）

4. その他

(1) 総務部会の進捗状況について

⇒明野五葉学園の制服について、先日の部会で、デザインの変更を推す声が多かったことから変更していく方向で今後検討を進めていく。

(2) 学校運営部会の進捗状況について

⇒各専門部会において、学習の決まり（文房具等の統一）や備品の確認を行っている。

(3) 次回の会議予定 令和4年2月頃開催予定

令和4年1月20日 明野地区準備員会及び幹事会を開催

以上